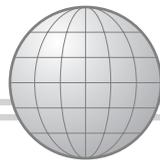


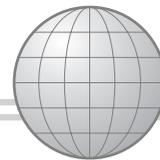
第 26 期 H.I.S. Interim Business Report

(平成17年11月 1 日から平成18年 4 月30日まで)





株主の皆様へ	2
中間連結貸借対照表	3
中間連結損益計算書	4
中間連結剰余金計算書	5
中間連結キャッシュ・フロー計算書	5
連結対象会社	5
中間貸借対照表（個別）	6
中間損益計算書（個別）	6
トピックス	7
役員	9
会社の概要	9
株主メモ	10



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

皆様へH.I.S. Interim Business Reportをお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当社第26期の上半期（平成17年11月1日から平成18年4月30日まで）を振り返りますと、日本経済は景気回復の基調にあり、旅行業界におきましても、海外旅行に対する需要にも明るさが見えつつある中で、韓流ブームの一服感、昨年の春に起きた中国での反日デモや一部地域での鳥インフルエンザへの懸念などの影響が一部地域で残り、特に日本人の海外旅行目的地として上位を占める中国向けや韓国向けの低迷が響き、国際観光振興機構（JNTO）によるこの期間の日本人出国者数（推計値）は前年同期比1.3%減（11万5,000人減）の850万8,000人となりました。

このような経営環境の中で、当社グループの旅行事業におきましては、積極的な商品展開を図る一方で、オンライン予約の拡充をはじめとしてインターネットによる販売を引き続き強化し、法人向け・団体向けにつきましてもお客様のご要望に合うような営業施策を推進し、旅行業界では全般に出国者数が伸び悩む中で、取扱人数を前年同期比8.6%増と大きく伸ばすことができました（平成18年6月13日付の日本経済新聞朝刊によりますと、2005年度（平成17年度）の当社の海外旅行取扱人数は、単独決算レベルで業界トップの水準に立った旨が報じられております）。ホテル事業におきましては、オーストラリア国内の好景気を背景に客室稼働率と客室単価が向上したことに加え、平成17年9月に取得したブリスベン（オーストラリア）のホテルがリニューアルオープンしたことから、堅調な業績を示しております。

以上のような結果、当上半期の当社グループの業績は、売上高1,480億20百万円（前年同期比12.9%増）、経常利益29億73百万円（前年同期比23.8%増）、中間純利益17億41百万円（前年同期比32.3%減）を計上することとなりました。また、当社単独の業績につきましては、売上高1,251億25百万円（前年同期比13.2%増）、経常利益19億17百万円（前年同期比16.9%増）、中間

純利益10億85百万円となっております。（なお、当中間純利益の前年同期比較につきましては、連結決算では、前中間純利益に固定資産売却益14億74百万円（東京都中央区銀座の土地・建物の売却益）の計上という特殊要因を含んだうえでの比較であり、単独決算では、前中間期は、子会社である株式会社ATBの株式について30億円の評価減を行った関係で15億85百万円の中間純損失となっておりますので、今回は前年同期比較を行っておりません。）

今後の経営環境につきましては、全般的な海外旅行の需要は、日本経済の堅調さに支えられてゆるやかな増加傾向をたどり、低迷していました中国向け・韓国向けの旅行需要も、一転して回復基調に向かうものと予想されます。

このような見通しのもとに、当社グループは、主力の旅行事業につきましては、夏のオン・シーズンにおけるお客様の需要にお応えできるよう、商品設定とサービスに工夫をこらし、インターネットによる販売も、オンライン予約の一層の拡充をはじめとして、お客様に提供できるコンテンツの充実を引き続き努めてまいります。ホテル事業に関しましては、オーストラリアで営業している二つのホテルの収益基盤強化を推進してゆくとともに、日本におけるホテル運営受託を行って、事業規模の拡大を中期的に図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年7月



代表取締役社長
鈴木 芳夫



中間連結貸借対照表

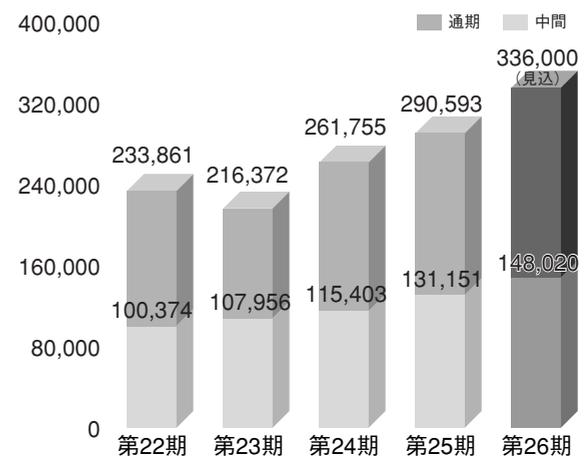
(平成18年4月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	61,827	流動負債	41,420
現金及び預金	30,871	営業未払金及び買掛金	15,383
売掛金	5,343	短期借入金	1
営業未収入金	8,686	一年以内返済予定長期借入金	13
有価証券	4,948	未払金	797
繰延税金資産	1,322	未払費用	1,452
旅行前払金	8,487	未払法人税等	1,086
前払費用	720	未払消費税等	229
短期貸付金	400	旅行前受金	19,237
その他	1,072	賞与引当金	1,656
貸倒引当金	△ 25	その他	1,561
固定資産	25,630	固定負債	2,061
有形固定資産	7,338	長期借入金	182
建物	4,869	繰延税金負債	411
器具及び備品	816	退職給付引当金	990
土地	1,555	役員退職慰労引当金	418
その他	97	その他	58
無形固定資産	1,631	負債合計	43,481
投資その他の資産	16,660	少数株主持分	
投資有価証券	11,625	少数株主持分	900
長期貸付金	502	資本の部	
差入保証金	4,025	資本金	6,882
繰延税金資産	39	資本剰余金	7,782
その他	576	利益剰余金	26,406
貸倒引当金	△ 109	その他有価証券評価差額金	1,308
資産合計	87,458	為替換算調整勘定	1,550
		自己株式	△ 853
		資本合計	43,075
		負債、少数株主持分及び資本合計	87,458

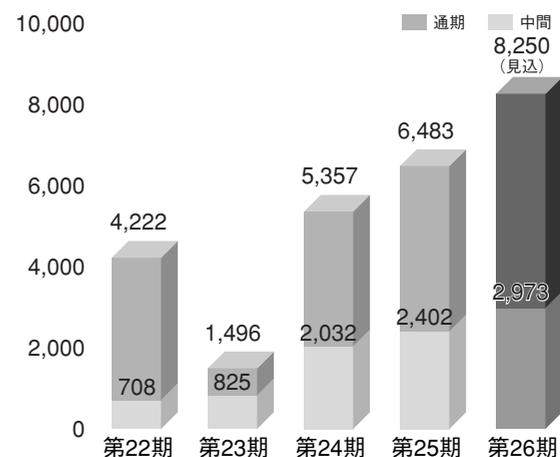
○ 売上高の推移(連結)

(単位：百万円)



○ 経常利益の推移(連結)

(単位：百万円)



中間連結損益計算書

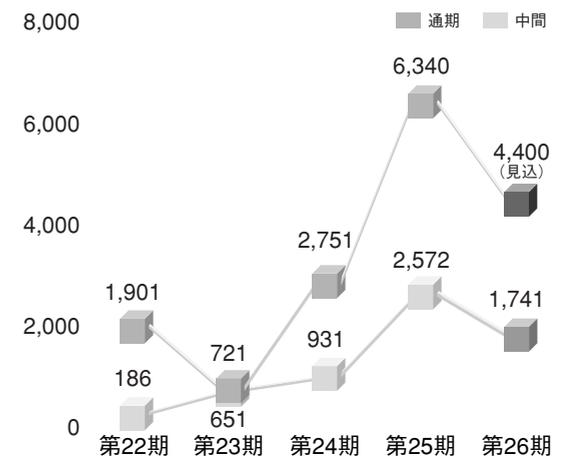
(平成17年11月1日から平成18年4月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	148,020
売上原価	125,268
売上総利益	22,752
販売費及び一般管理費	20,066
営業利益	2,685
営業外収益	375
営業外費用	86
経常利益	2,973
特別利益	124
特別損失	130
税金等調整前中間純利益	2,967
法人税、住民税及び事業税	1,164
過年度法人税等	2
法人税等調整額	△ 0
少数株主利益	59
中間純利益	1,741

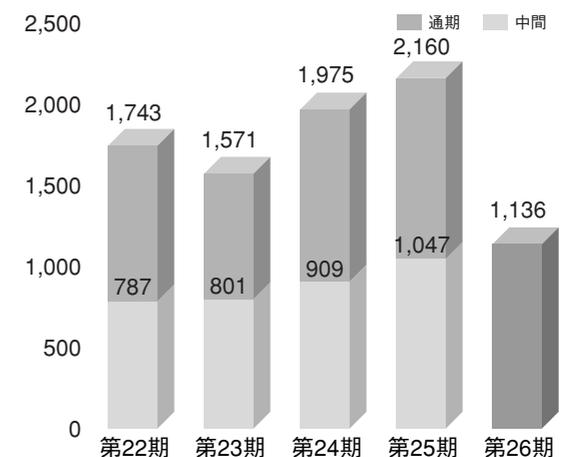
○ 中間(当期)純利益の推移(連結)

(単位：百万円)



○ 送客数の推移(個別)

(単位：千人)





中間連結剰余金計算書

(平成17年11月1日から平成18年4月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
(資 本 剰 余 金 の 部)	
資本剰余金期首残高	7,782
資本剰余金増加高	0
資本剰余金中間期末残高	7,782
(利 益 剰 余 金 の 部)	
利益剰余金期首残高	25,396
利益剰余金増加高	1,773
利益剰余金減少高	763
利益剰余金中間期末残高	26,406



中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成17年11月1日から平成18年4月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,006
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,820
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 721
現金及び現金同等物に係る換算差額	368
現金及び現金同等物の減少額	△ 2,168
現金及び現金同等物期首残高	32,557
連結子会社増加による現金及び現金同等物の期首残高	79
現金及び現金同等物中間期末残高	30,468



連結対象会社

当社の連結決算対象は、連結子法人等34社と持分法適用関連会社4社であり、次のようになっております。

- (1) 連結子法人等
- ①日本国内
株式会社ナンバーワントラベル渋谷
株式会社エイチ・アイ・エス沖縄
株式会社オリオンツアー
株式会社ATB
株式会社クルーズプラネット
以上5社
- ②アジア、オセアニア
HIS (HONG KONG) COMPANY LIMITED
H.I.S. WESTRALIA PTY LTD.
H.I.S. KOREA CO., LTD.
PT. HARUM INDAH SARI TOURS AND TRAVEL
など13社
- ③北米 (含むハワイ、グアム、サイパン)
H.I.S. U.S.A. Inc.
H.I.S. INTERNATIONAL TOURS (NY) INC.
HAWAII HIS CORPORATION
H.I.S. GUAM, INC.
H.I.S. SAIPAN, INC
など11社
- ④ヨーロッパ
H.I.S. EUROPE LIMITED
H.I.S. Deutschland Touristik GmbH.
H.I.S. INTERNATIONAL TOURS FRANCE
H.I.S. EUROPE ITALY S.R.L.
VIAJES H.I.S. MADRID S.A.
以上5社
- (2) 持分法適用関連会社
九州産業交通ホールディングス株式会社
HIS - HS九州産交投資事業有限責任組合
H.I.S. INTERNATIONAL TOURS (L.A.), INCORPORATED
H.I.S. TAIWAN COMPANY LIMITED
以上4社



中間貸借対照表 (個別)

(平成18年4月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	51,090	流動負債	35,837
現金及び預金	22,469	営業未払金	12,069
売掛金	3,497	未払金	718
営業未収入金	7,349	未払費用	1,136
有価証券	4,903	未払法人税等	890
旅行前払金	7,961	未払消費税等	182
前払費用	577	旅行前受金	17,827
繰延税金資産	1,307	保険料預り金	436
関係会社短期貸付金	767	賞与引当金	1,612
未収入金	1,036	その他	965
その他	1,288	固定負債	1,693
貸倒引当金	△ 69	繰延税金負債	398
固定資産	27,835	退職給付引当金	856
有形固定資産	1,440	役員退職慰労引当金	401
建物	630	預り保証金	37
車輜	3	負債合計	37,530
器具及び備品	571	資 本 の 部	
土地	235	資本金	6,882
無形固定資産	1,535	資本剰余金	7,782
投資その他の資産	24,860	資本準備金	7,778
投資有価証券	9,741	その他資本剰余金	3
関係会社株式	10,933	利益剰余金	26,276
関係会社出資金	312	利益準備金	246
長期貸付金	402	別途積立金	23,565
差入保証金	3,462	特別償却準備金	2
その他	26	中間未処分利益	2,462
貸倒引当金	△ 18	その他有価証券 評価差額金	1,308
資産合計	78,926	自己株式	△ 853
		資本合計	41,395
		負債及び資本合計	78,926



中間損益計算書 (個別)

(平成17年11月1日から平成18年4月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	125,125
売上原価	107,828
売上総利益	17,297
販売費及び一般管理費	15,630
営業利益	1,666
営業外収益	323
営業外費用	72
経常利益	1,917
特別利益	58
特別損失	39
税引前中間純利益	1,936
法人税、住民税及び事業税	851
中間純利益	1,085
前期繰越利益	1,376
中間未処分利益	2,462

●ますます進むインターネット販売

平成17年11月には海外航空券の新WEB販売システムが稼働、今年2月には海外のホテルのオンライン販売開始、そして、かねてからご要望の多かった国内旅行専門のモバイルサイトも3月にスタートしました。

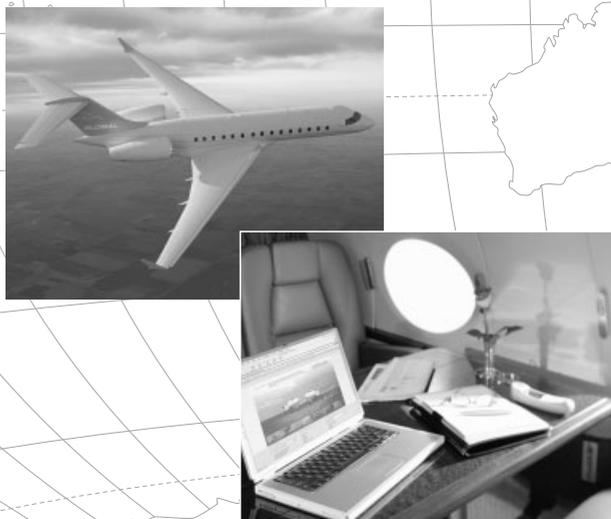
多くのお客様がインターネットを利用されます。これからもWEBサイトのコンテンツ充実や、使いやすさの向上を進めてゆきます。



●プライベートジェット発売開始

「ゆとりとこだわりの旅を」というエグゼクティブセクションで、プライベートジェット機を利用した旅行商品を、本格的に取扱い始めました。

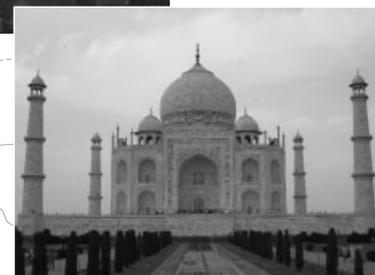
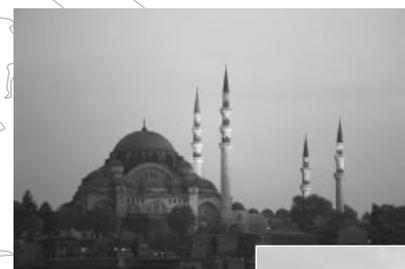
すばやいアクセスと安全性を重んじるエグゼクティブのビジネストリップや、プライベートトリップにと、ご利用いただいております。



●広がる海外ネットワーク

この半年間にトルコのイスタンブール、インドのデリーで営業を開始し、アメリカのハワイではハワイ島とマウイ島にも拠点を新設。エイチ・アイ・エスの海外ネットワークは、56都市66拠点をカバーするに至りました。

お客様に安心して海外旅行へご出発いただき、そして旅を楽しんでいただけるよう、引き続き海外ネットワークの拡充に努めてまいります。



●好評の各種キャンペーン

新春恒例となった「初夢フェア」は、今年もたくさんのお客様をお迎えして大盛況。また、新庄剛志選手を起用した「GO! GO! 春キャンペーン」も、大きな話題となりました。

テレビCMには、トリノオリンピックで大活躍した「チーム青森 カーリング娘」を起用。こちらもご好評をいただきました。



役員 (平成18年4月30日現在)

取締役会長	澤田秀雄
※取締役社長	鈴木芳夫
※専務取締役	行方一正
常務取締役	五町孝弘
取締役	楠原成基
取締役	平田雅彦
常勤監査役	矢野誠
監査役	梅田常和
監査役	金子信一

※印は代表取締役であります。

- (注) 1. 向井大輔氏は平成18年1月27日に開催の第25回定時株主総会
 終結の時をもって、取締役を辞任いたしました。
 2. 取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。
 3. 監査役 梅田常和氏及び監査役 金子信一氏は、いずれも社外監
 査役であります。

会社の概要 (平成18年4月30日現在)

商号	株式会社 エイチ・アイ・エス
英文社名	H.I.S. Co., Ltd.
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和55年12月19日
資本金	68億82百万円
株主数	8,970名
従業員数	3,262名
主要な事業内容	<p>当社は、旅行業法に基づく旅行業 (国土交通大臣登録旅行業第724号)を 営んでおり、海外旅行業務及び国内旅 行業務に従事し、航空券の取次販売、 手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う 現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保 険の代理業務を行っております。</p>

ホームページ 「<http://www.his-j.com/>」

株主メモ

決算期	毎年10月31日
定時株主総会	毎年1月
基準日	毎年10月31日
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物の送付先 または連絡先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417
インターネット ホームページURL	http://www.sumitomotrust.co.jp/ST A/retail/service/daiko/index.html
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国本支店
公告掲載新聞	東京都に於いて発行する日本経済新聞

IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などをホームペ
 ージ(http://www.his-j.com/company/co_main.htm)
 で公開しております。
 最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用い
 ただきますようお願い申し上げます。

単元未満株式の取扱 買取及び買増制度
 単元未満株式(100株未満の株式)を
 ご所有の場合、当社に対して買取請求
 (売却する)及び買増請求(買増して
 1単元の株式(100株)にする)がで
 きます。お手続の詳細は、株主名簿管
 理人の事務取扱場所にお問い合わせ下
 さい。(株券保管振替制度をご利用さ
 れる場合は、お取引の証券会社にお問
 い合わせ下さい。)

株主様ご優待のお知らせ

当社商品にご利用いただける株主優待券を、株主
 の皆様にご用意しております。対象は、毎年4月及
 び10月の末日現在において、株主名簿及び実質株主
 名簿にご記載のある100株以上の株式を所有されて
 いる株主の皆様となります。



※100株以上…1枚、500株以上…2枚、1,000株以上…3枚